

伝えたい 残したい 20世紀のうしく



この写真は、昭和62年1月8日に夕日の牛久沼を撮影したものです。

牛久沼は、面積が3.49Km²あり、茨城県内で霞ヶ浦、澗沼に次ぐ3番目に大きな湖沼です。地籍は龍ヶ崎市佐貫町牛久沼で、牛久市、つくば市、取手市(旧藤代町)、つくばみらい市(旧伊奈町)に接しています。牛久の行政面や風土に深く根付いており、『河童』伝説は小川芋銭の描いた絵でも有名です。

(柏田町・青山氏撮影)

「昔のうしく」の写真を募集しています

皆様のご家庭に眠っている「昔のうしく」の写真はありませんか？市では今、そのような「昔のうしく」の写真を収集しています。「懐かしい」「残したい」写真がありましたら、ぜひご協力ください。

問 生涯学習課 ☎内線3031



牛久ひかり保育園のお友だち



牛久ひかり保育園のお友だちは、「ならせ餅もち」を披露してくれました。ならせ餅は、無病息災と五穀豊穰などを願い、紅白の餅を木にならす伝統行事です。

園児たちは、ふかしたばかりの餅米を「ヨイショ！」ときねでついてアツアツの餅にすると、丸めて木にならし、みんなの健康や安全を願いました。

みんな、よくできましたね。



ぱんだぐみ



ひつじぐみ



平成25年2月1日(1090)号

発行・編集 / 牛久市市民活動課

〒300-1292 茨城県牛久市中央3丁目15番地1

☎029-873-2111 FAX029-873-2512 ホームページ <http://www.city.ushiku.lg.jp/>

再生紙を使用しています。

環境に優しい大豆インキを使用しています。